

TECHNIX ADVANCED SMART CARTRIDGE



for HONDA CB650R (19-20)

**ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高性能カートリッジフォークへ CB650R をアップグレード！**



TASC for HONDA CB650R '19-20 (SFF-BP 非対応) ¥161,700 (税抜 ¥147,000) TASC CB65R

フロントフォーク SFF-BP 以外に対応。TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工費が含まれております。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ¥8,580 (税抜 ¥7,800)
交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール (ダストシール、オイルシールは SKF)

ノーマルフォークスペック

TASC フォークスペック

ダンピング
アジャスター
非装備

片側
カート
リッジ式



伸側
ダンピング
アジャスター

圧側
ダンピング
アジャスター

カート
リッジ式
高性能
積層シム

専用
フォーク
スプリング

TASC 内部イメージ
(写真は MT-09)

『街乗り』から『ロングツーリング』『ワインディング』まで、
TASC でさらなる楽しさを！

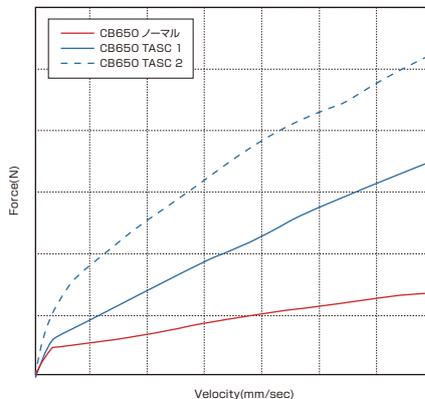
純正のフォークにはアジャスター機能がなく、片側のみにダンパーを搭載する SFF フォークを採用する CB650R。ハンドリングも良く取り回しもしやすいが、減衰力は全体的に弱く、プログレッシブスプリングの特性か、ストローク中間より急激に硬さが出るため、大きな入力の際は乗り心地の悪さを感じる。

そこで Technix では TASC キットを CB650R 用に開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。片側をコンプレッションダンパー、もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整システムに大きく変更。スプリングレートも見直し最適化を図り、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、ブレーキをしっかりと使ったライディングができ、ストリートからスポーツ走行までの幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能に。

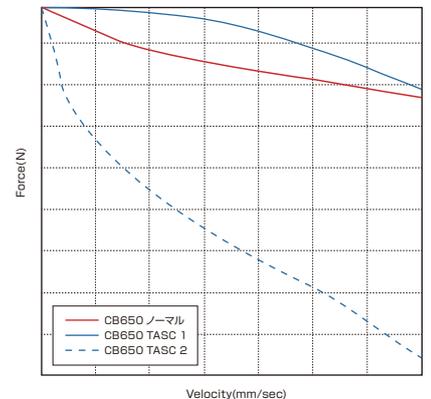


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化仕様を決定しています。

CB650 TASC コンプレッションの比較例



CB650 TASC リバウンドの比較例



ストリートセット

低速、低荷重でも乗り心地を損なわないように減衰力は弱め、小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。伸び側減衰を若干効かせフロントタイヤが路面に留まるようセットアップ。

ワインディングセット

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提にストリートよりも圧側減衰を掛ける。切り返して軽快に車体を操る為に、あえてリバウンドはストリートセットと同じ。ストローク中間域でも減衰を掛け安定した車体姿勢でライディングができるようセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。



有限会社テクニクス 〒344-0122 埼玉県春日部市下柳 43-1 TEL: 048-795-4423 FAX: 048-795-4424 E-mail: shop@technix.jp URL: www.technix.jp

【ご注意】：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。